

《目指す学校像》

《校訓》「母校を愛するものは国を愛す」

みんな元気 たのしい御田小

「学校が好き」と誇りをもっていえる 子供・教員が集う学校 ～ 「一人一人」・「人と人」を大切に ～

《目指す児童像》

- ◎認め合い 学び合い 高め合い
- 思いやりのある子
- 切磋琢磨する子

《教育目標》

- よく考え くふうする 子ども
- 進んでいこう やり通す 子ども
- 仲よく はげましあう 子ども
- じょうぶで 心ゆたかな 子ども

《目指す教師像》

- 自らを磨き、常に学び続ける教師
- ◎子供の心を灯火する熱意溢れる教師
- 保護者・地域との連携を大切にする教師
- コンプライアンス意識が高い教師

《中期的目標》

- 安全・安心な教育環境の整備
- 個に応じたきめ細かい指導・支援の充実（主体的で対話的な、深い学び）～次期学習指導要領完全実施に向けて～
- 専門家や地域の人的・物的資源を活用した教育活動の展開（社会に開かれた教育課程）
- オリンピック・パラリンピック教育の推進
- 地域コーディネーターを活用した学校支援本部事業の推進（教員の事務時短化）
- 地域理解・愛校心の育成（開校20周年式典へ向けた取組）

《今年度の具体的な取組と方策》 ～すべての教育活動で人権教育、特別支援教育、安全教育を～

「信頼される学校」

徳【豊かな心】

- ①基本的な生活習慣  
「ごはしじゅう」（拍手・履物・働く・配膳・はいの返事）に重点を置き、指導をする。
  - ②道徳の授業づくり「考え・議論する道徳」  
・研究主題「自分の考えをもち、高め合う児童の育成～授業のユニバーサルデザイン化を基盤として～」のもと校内研究の充実を図る。
  - ③全教員で全児童を育てる指導体制  
生活指導夕会（週1回）を行い、教員間で児童理解や情報の共有化を図る。
  - ④いじめの未然防止  
校内委員会（月1回）、いじめ防止強化月間（6・11・2月）を設定する。外部関係者を含むいじめ防止対策会議（年3回）を開く。
  - ⑤自己肯定感の育成・自主性の確立  
たてわり班活動・学年合同遠足等、異学年との交流を行う。
  - ⑥児童・保護者に寄り添う教育相談体制  
SC、主任養護教諭を中心に、子育て相談や子供の悩みのカウンセリングを行う。
  - ⑦「心・技・体・礼」の錬成  
学校行事、区・地域行事等の参加を通して、伝統である「御田太鼓」の精神を広げる。
  - ⑧人とかかわり、自然愛  
秋田県美郷町立千畑小学校との宿泊を伴う相互交流を保護者・地域、関係諸機関と連携し、継続する。
  - ⑨正しい言語表現の指導  
・最大の言語環境は教員である自覚をもつ。
- 数値目標  
・気持ちのよい挨拶  
(肯定的回答 90%以上/「達成している」40%以上)

知【確かな学力】

- ①基礎・基本の確実な定着と「思考力・表現力・判断力」の伸長  
教科担任制（3年生以上、社会・理科・音楽・図工）による質の高い授業、少人数指導（2年生以上、算数）による習熟度に応じた授業を行う。  
授業のICT化の充実を図り、教育効果を高める。
  - ②授業におけるユニバーサルデザイン化  
ねらいの「焦点化」、教材の「視覚化」、学習の「共有化」、「個に応じた支援」を取り入れた授業づくりをする。  
「全員参加型」「対話重視・協働的」授業の在り方を研究する。（授業研究・協議会年6回）
  - ③学習規律の確立  
全教室に「学びの心得」を掲示し、「授業で生活指導」を合言葉に指導を行う。
  - ④学習意欲の向上  
始業前の時間（朝読書、朝学習やスピーチ、読み聞かせ、学級の時間、各種朝会）の有効活用をする。
  - ⑤家庭学習・読書習慣の定着  
「家庭学習の手引き」を配布し、自主学習を推奨する。  
「学校図書館の手引き」を配布し、読書意欲を高める。（家庭読書の日毎月第4土曜日）学校司書・RASと連携し、学校図書を活用を推進する。
  - ⑥国際理解教育  
・教員とNTによる国際科の授業を行う。
- 数値目標  
・子供一人一人に応じた教育支援  
(肯定的回答 90%以上/「達成している」40%以上)  
・家庭学習の習慣化  
(肯定的回答 80%以上/「達成している」30%以上)

体【健やかな体】

- ①基礎体力・運動能力の向上  
長縄跳び・持久走・クラブ活動・体育朝会・たてわり班活動等の集団活動に全校で取り組む。
  - ②オリンピック・パラリンピック教育  
年間指導計画（各学年約 35 時間）に沿い、以下の5つの資質を伸ばす指導を行う。  
「ボランティアマインド」  
「障害者理解」  
「スポーツ志向」  
「日本人としての自覚と誇り」  
「豊かな国際感覚」
  - ③保健指導の充実  
・歯の健康指導  
・保健だより  
・学校保健委員会
  - ④「食育」の推進  
・季節に応じた学校給食の献立の工夫  
・給食だより  
・給食試食会
- 数値目標  
・子供の体の成長を考えた活動  
(肯定的回答 95%以上/「達成している」45%以上)

「開かれた学校」

【緊密な連携】

- ①地域コミュニティとしての役割  
「学校支援地域本部事業推進校」として、地域人材の活用・参画を促す。
- ②安全教育の推進  
「地域安全マップ」の見直し、交通安全教室（1・3年）及び安全指導（月1回）通学路点検を行う。
- ③危険回避能力の育成  
セーフティ教室・薬物乱用防止教室・避難訓練（月1回）を実施する。
- ④防災教育の充実  
御田小地区防災協議会と連携し、「避難所運営教室」を開く。
- ⑤地域理解と郷土愛の育成  
生活科と総合的な学習を地域巡回型学習と位置付け、学区内の神社や寺を生かした学習を行う。
- ⑥国際理解教育の推進  
・近隣大学等と連携を図る。
- ⑦PTA との連携  
・ふれあい祭り・リーディングツリー
- ⑧保護者・地域と連携した学校運営の改善  
・学校評議員会、学校関係者評価、学校公開、授業参観
- ⑨情報発信  
・ホームページ、各種だより

【特別支援教育の推進】

- 授業のユニバーサルデザイン化と学習環境の整備（優しい、きれいな教室）
- 個に応じた学習支援の充実（学習支援員・介助員の配置等）
- 特別支援教室拠点校 学習のつまずきや社会性など、苦手なことを克服・改善するための自立活動の指導  
「みたくルーム」の環境整備と巡回指導員による指導内容、指導・支援方法の向上

【幼・小中一貫教育の推進】

- 「三田アカデミー」の幼稚園・小中学校と連携した授業研究や交流活動
- 近隣の幼稚園・保育園との交流
- 生活科を中心とした幼児期に育まれた資質・能力(10の力)の伸長

【学校経営・組織体制】

- 区民・地域からの信頼を得る
  - ・服務事故未然防止に向け、計画的に校内研修を実施する。
  - ・来校者や電話対応に接遇意識をもち、迅速に丁寧に対応する。
- いつも元気で明るく子供たちに向き合う
  - ・組織で対応する。（抱え込まない・風通しよく）
  - ・日頃の健康管理やメンタルヘルスに気を配る。「働き方改革」